

社会的便益に係る調査票（案）

団体名		電話番号	
ご担当者名		FAX番号	

〇〇職種の技能検定及びそれを取り巻く社会状況について、次の問に具体的にお答えください。

なお、いただいた回答は厚生労働省のホームページに掲載した上で、一般の方からも〇〇職種の社会的便益についてご意見（パブリックコメント）を求める予定にしておりますので、あらかじめご了承ください。

1 〇〇職種技能検定に係る活用の現状について

問1 貴業界において、〇〇職種に係る技能検定はどのように活用されていますか。

[]

問2 貴業界の傘下企業において、〇〇職種の従事者数に占める〇〇職種技能士の割合（%）はどの程度ですが。

[]

問3 傘下企業における〇〇職種技能士の活用の具体例を列挙してください。
(企業に〇〇職種技能士がない場合、どのような弊害がありますか。)

[]

問4 下記の(1)~(4)の観点別にできるだけ具体的に、〇〇職種の技能検定試験の「社会的便益」と考えられる事項について、ご記入下さい。

(1) 業界の立場から

- 【例】
- ・業界における円滑な技能継承に有益
 - ・必須部品の製造及び品質維持に有益
 - ・業界内の統一的な技能評価として有益

[]

(2) 受検者の立場から

- 【例】
- ・技能士常駐制度などの技能士優遇措置がある。
 - ・技能者としての自信の形成に有益
 - ・技能者のキャリア形成の一環として有益

(3) 雇用主の立場から

- 【例】
- ・企業の社員教育への活用
 - ・企業内における能力開発に関する目標設定
 - ・若手技能者の確保・定着

(4) 消費者・国民の立場から

- 【例】
- ・消費者・国民にとっての安心や信頼の確保
 - ・伝統産業の振興
 - ・国際競争力・国の技術レベルの維持



問5 その他に〇〇職種の技能検定試験の「社会的便益」と考えられる事項がありましたら、ご記入下さい。



2 ○○職種技能検定の今後の需要について

問6 ○○職種技能検定の受検者数が増加しない要因について、次の①～③の観点からそれぞれ考えられることをお書き下さい。

- ① ○○職種の技能を必要とする対象物の需要の変動
(生産量、生産額などの具体的な数字がわかる資料があれば添付してください。)

[]

- ② ○○職種に必要とされる技能の質の変化
(求められる技能の中身の変化、機械による置き換えなど)

[]

- ③ ○○職種における若年者の新規参入の程度、従事者数の変化

[]

- ④ その他に技能検定の受検者が増加しない要因として考えられることについてお書きください。

[]

3 ○○職種技能検定の受検者増加に向けた対策について

問7 今後、○○職種技能検定の受検者を増やす方策としてどのようなことが考えられますか。

(1) 業界側として取り組む用意がある、又は検討しているもの

[]

(2) 行政側に取り組んでほしいもの

※試験内容改正が必要な場合は、改正の具体的な内容もお書きください。

[]

問8 問7で挙げられた方策が実施された場合、どの程度の技能検定受検者の増加が見込まれるとお考えですか。

(具体的な受検見込み者の数値があれば、お書きください。)

[]

問9 業界団体として、指定試験機関として独自に検定試験を継続する意思はありますか。

[]

問10 ○○職種と統合可能な職種として考えられるものはありますか。ある場合は、その職種名もあわせてご記入ください。

[]

問11 ○○職種の技能検定試験の実施を隔年、又は3年ごとに実施した場合、受検者の増加は、どの程度見込めますか。

[]

問12 その他に技能検定に関するご意見、ご要望等がありましたら、ご記入ください。

[]

ご協力ありがとうございました。